

プレス公表（運転保守状況）

発生日

2022年8月17日

号機

5

件名

原子炉建屋1階ケーブルトレイ貫通部からの空気の流れの確認について（区分：Ⅲ）

【事象の発生】

2022年8月16日午前11時11分頃、巡視点検中の当社運転員が、地下1階の非管理区域にある高圧電源盤室において、当該電源盤室と地下2階の管理区域エリア（通路）を貫通するケーブルトレイと貫通部の隙間より、管理区域側から非管理区域側へ空気が流れていることを確認いたしました（1か所）。また、8月17日、当該電源盤室を調査した結果、空気の流れがある箇所を新たに3か所確認いたしました。

【対応状況】

ケーブルトレイ周辺、貫通部および管理区域内の空気について放射能測定を実施した結果、汚染がないことを確認いたしました。

なお、当該貫通部については、養生テープやシール材による閉止処置が完了しており、空気の流れは止まっております。

また、全号機の高圧電源盤室内の類似箇所を調査した結果、同様な空気の流れは確認されませんでした。

8月23日までに当該部にシール材を充填し、補修を実施したが、手をかざすと僅かに空気の流れがあることを確認いたしました。

今後、空調のエアバランス調整や定期的な漏えい確認、補修方法の検討を進めてまいります。

なお、当該エリアは二重扉の外で汚染の可能性が低い場所であり、放射能測定を実施した結果、汚染がないことを確認しています。

現在、本事案を受け、同様な箇所がないかの調査を行うべく検討を進めており、まとめ次第、調査を進めてまいります。

（2022年9月8日までにお知らせ済み）

7号機において、同様な箇所がないことを確認いたしました。1～6号機について、引き続き調査を進めてまいります。

プレス公表（運転保守状況）

発生日

2022年9月14日

号機

3・4

件名

サービス建屋地下1階ダクト穴からの空気の流れの確認について（区分：Ⅲ）

【事象の発生】

2022年9月13日午前10時20分頃、管理区域で作業するための保護衣・保護具の保管室（管理区域）にて、協力企業作業員が、「点検のため保温材を外した際に空調ダクトに穴(直径1cm程度、2箇所)が開き、その穴から空気が吸引されていること」を確認しました。10時50分頃、テープによる応急処置を実施し、当該穴からの空気の吸引は停止しております。

【対応状況】

その後、当該ダクトから吸引された空気が非管理区域側へ流れていたことが判明したため、ダクト穴周辺で放射能測定を実施し、汚染がないことを確認しております。

なお、本事案の原因等については、現在調査中です。

(2022年9月14日にお知らせ済み)

6、7号機において、同様な箇所がないことを確認いたしました。1～5号機について、引き続き調査を進めてまいります。

②

【参考】プレス公表 継続対応件名リスト

号機	6	件名	非常用ディーゼル発電機（A）からの油漏れについて（区分：Ⅲ）	発生日	2022年3月18日
号機	1	件名	港湾内への油の流出の可能性について（区分：Ⅲ）	発生日	2022年9月21日

不適合情報

2022年12月7日(水)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. G I グレード 0件

2. G II グレード 0件

3. G III グレード 5件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	1号機	原子炉補機冷却中間ループ系熱交換器(A)点検において、チャンネルカバー吊上げ用常設チェーンブロックの使用前点検を行ったところ、ブレイキの動作不良を確認した。当該チェーンブロックを交換。なお、調達に時間を要することから、原子炉補機冷却中間ループ系熱交換器(A)の点検工程変更を検討。	2022/12/01	
2	1号機	原子炉補機冷却中間ループ系ポンプ(A)点検において、シャフトの回転に抵抗があることを確認した。調査の結果、反カップリング側ベアリングカバーに歪みを確認した。当該ベアリングカバーを修理。	2022/12/01	
3	1号機	原子炉複合建屋地下2階(管理区域)高電導度廃液系濃縮装置循環ポンプ(A)室において、古いタバコの吸い殻を発見した。当該タバコを回収済。当該事象および管理区域内へのタバコの持込禁止を周知。	2022/12/05	
4	7号機	非常用ディーゼル発電機(A)機関入口ディーゼル冷却水温度計器の点検において、温度指示値が計器精度を逸脱していることを確認した。当該温度計を交換。	2022/11/25	
5	7号機	5号機原子炉建屋内緊急時対策所(待機場所)可搬型陽圧化空調機用仮設ダクトの使用前事業者検査において、外観・耐圧・漏えいの検査記録に、仮設ダクト入替え前に作成したデータを使用していたことを確認した。調査の結果、仮設ダクト入替え後に実施した試験データへの読み替え文書を作成していたものの、社内の情報共有が適切に行われていなかったため、入替え前のデータを使用したものと判明。検査の有効性について評価を実施。機器入替え時の文書管理について検討し再発防止対策を徹底。	2022/12/01	

不適合情報

2022年12月8日(木)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

- 1. G I グレード 0件
- 2. G II グレード 0件
- 3. G III グレード 5件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	3号機	原子炉補機冷却海水系熱交換器の定例切替において、停止した熱交換器ストレーナー(D)の差圧計が指示下限値を逸脱していることを確認した。調査の結果、指針のずれと推定。当該差圧計を点検・修理。	2022/12/01	
2	4号機	中央制御室において、計算機軽故障の警報が発生し、プロセス計算機入出力装置システムコントローラ(B系)の異常を確認した。調査の結果、プログラムエラーと判明。当該コントローラ中央演算装置基板をリセットまたは交換。なお、警報発生時はA系のコントローラで運転しており、監視機能に影響なし。	2022/12/02	
3	6号機	原子炉建屋ブローアウトパネル(北側:1カ所(パネル2枚)、南側:1カ所(パネル2枚))周りの、隙間補修用テープが剥がれていたことを確認した。当該箇所を修理。なお、原子炉建屋の負圧機能に問題なし。	2022/12/02	
4	7号機	排気筒トリチウムサンプルポンプ(B)吸込み側ホース差込み口の破損を確認した。サンプルポンプの運転を(A)に切替。当該ポンプを交換。	2022/12/03	
5	7号機	一般計測器点検における放射線モニタ検出器取り外し時、ケーブル被覆が剥がれたことを確認した。ビニールテープで仮補修済み。損傷防止処置を検討し当該ケーブルを交換。なお、放射線測定に影響なし。	2022/12/02	

不適合情報

2022年12月9日(金)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niiigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

- 1. G I グレード 0件
- 2. G II グレード 0件
- 3. G III グレード 5件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	1号機	サービス建屋汚染検査所において、管理区域からの物品搬出の汚染測定準備を行っていた協力企業作業員のγβ線用警報付きポケット線量計が鳴動したことを確認した。線量計を確認したところγ線0.01mSvが記録されていたことを確認した。線量計使用前の確認で異常はなく、汚染検査所に被ばく線量に影響する物品もなかったことから、線量計の誤計測と判断。当該線量計の使用を禁止し、作業員の線量評価を実施。	2022/12/06	
2	2号機	原子炉建屋2階(管理区域)格納容器ドライウェルパージ(空気供給)用排風機点検の電動機の超音波測定において、カップリング側および反カップリング側の測定値が管理値を超えていること、および反カップリング側に異音の発生を確認した。潤滑剤の補給を行い再度測定を行ったが、状況に変化がないことから、振動測定を実施したところ、反カップリング側軸方向の測定値が管理値を超えていることを確認した。排風機を停止し安全処置を実施。格納容器ドライウェル入域規制を周知。当該電動機を点検・修理。	2022/12/03	
3	4号機	換気空調補機非常用冷却水系冷凍機(C)に潤滑油温度高の警報が発生し、自動停止したことを確認した。当該事象の原因を調査し点検・修理。なお、他の冷凍機(2台)に異常はなく、中央制御室の冷却機能に影響なし。	2022/12/04	
4	5号機	サービス建屋ホットシャワードレン系排水槽ポンプ(B)電動機の点検期限を、ポンプ(A)が2023年2月頃までの予定で修理中で、ポンプ(B)を停止できないことから2023年3月以降に延長することを確認した。点検期限の延長について技術評価を実施。なお、現時点においてポンプ(B)の運転に問題なし。	2022/12/06	
5	7号機	中央制御室において、直流125V(7B)に地絡/漏電警報の発生を確認した。調査の結果、地絡電圧(+、-)のアンバランスと推定。ヒューズ引抜のリセット操作により警報を解除。当該事象の原因を調査。	2022/12/06	

不適合情報

2022年12月13日(火)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

- 1. G I グレード 0件
- 2. G II グレード 0件
- 3. G III グレード 9件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	1号機	残留熱除去冷却中間ループ系熱交換器点検において、熱交換器洗浄用水供給元弁にシートパスを確認した。当該弁を交換。	2022/12/07	
2	1号機	タービン建屋地下1階～補助ボイラー建屋／補助建屋間のトレンチ(管理区域)に、壁面の目地部から地下水のしみ出しおよび排水溝に水溜まり(約15リットル、汚染なし)を確認した。当該目地部を点検・修理。	2022/12/09	
3	1号機	コントロール建屋3階(非管理区域)屋上出口扉の下部に、雨水の浸入を確認した。当該箇所を点検・修理。	2022/12/09	
4	5号機	タービン建屋2階(管理区域)南西エリアの壁面(3箇所)に、雨水の浸入および水溜まり(約300cc、汚染なし)を確認した。拭き取り実施済み。当該箇所を点検・修理。	2022/12/07	
5	5号機	タービン建屋2階(管理区域)北西エリアの壁面(3箇所)に、雨水の浸入を確認した。当該箇所を点検・修理。	2022/12/08	
6	5号機	タービン建屋1階(管理区域)復水ヘッドタンク室の壁面に、雨水の浸入(約80cc、汚染なし)を確認した。拭き取り実施済み。当該箇所を点検・修理。	2022/12/08	
7	5号機	タービン建屋2階(管理区域)大物搬入口の上部壁面に、雨水の浸入を確認した。当該箇所を点検・修理。	2022/12/08	
8	5号機	タービン建屋(管理区域)西側階段室に、誘導灯の不点灯(1箇所)を確認した。当該誘導灯を交換。	2022/12/09	
9	7号機	タービン建屋1階(非管理区域)海水熱交換器エリア大物搬入口脇の壁面に、雨水の浸入および堰内に水溜まり(約2リットル)を確認した。当該箇所を点検・修理。	2022/12/08	

不適合情報

2022年12月15日(木)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. G I グレード 0件

2. G II グレード 0件

3. G III グレード 24件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	1号機	所内変圧器(1A)～高圧電源盤(1A-1、2用母線カバー、架台)に、腐食を確認した。当該設備を修理。	2022/08/02	
2	1号機	低起動変圧器(1SA)～高圧電源盤(1SA-1、2用母線カバー、架台、接地線支持金物)に、腐食を確認した。当該設備を修理。	2022/08/08	
3	1号機	原子炉補機冷却中間ループ系熱交換器(A)を水張りし出口弁を開したところ、貝殻除去装置差圧指示値が上昇したことを確認した。調査の結果、フィルタの詰まりと推定。当該フィルタを清掃。	2022/12/09	
4	1号機	原子炉補機冷却中間ループ系熱交換器(A)貝殻除去装置起動時、旋回弁の異常を示す警報の発生を確認した。調査の結果、フィルタの詰まりまたは弁トルクスイッチの設定ずれと推定。当該フィルタを清掃し、弁を点検・調整。	2022/12/09	
5	1号機	タービンエリア外気差圧計に、指示不良を確認した。調査のため屋外側検出配管を打診したところ、指示値が復帰。当該差圧計を点検・修理。	2022/12/11	
6	2号機	循環水連絡ピット水位高のランプ点灯を確認した。現場を確認したところ、排水ポンプは運転しているものの排水口から水が排出されていないことを確認した。排水ポンプを停止。調査の結果、排水ポンプの動作不良と推定。当該ポンプを点検・修理およびピットを清掃。	2022/12/08	
7	2号機	原子炉建屋付属棟(管理区域)南西階段室に、誘導灯の不点灯(1箇所)を確認した。当該誘導灯を交換。	2022/12/09	
8	4号機	原子炉建屋付属棟(屋上)の気体廃棄物処理系排気ダクト配管に、腐食を確認した。当該配管を修理。なお、放射性気体廃棄物の排出に影響なし。	2022/11/18	
9	5号機	変圧器ヤード電動弁ピット内ヒータ(VP-1)の電線管、端子箱に、腐食を確認した。当該設備を修理。	2022/08/05	
10	6号機	原子炉建屋(管理区域)で原子炉内蔵型再循環ポンプモーター取付工事に従事していた協力企業作業員の退域処理時、入退域管理装置に異常を示す警報の発生を確認し、退域処理直前に確認したβ・γ線用警報付きポケット線量計のγ線量が、0.01mSvだったものが82.43mSvになっていたことを確認した。調査の結果、発汗により線量計が濡れ、誤計測が発生したものと推定。当該線量計の使用を禁止し、作業員の線量評価を実施。当該事象を周知するとともに、発汗の恐れのある作業では線量計カバーを装着するよう周知。	2022/12/08	
11	6号機	廃棄物処理建屋中2階(管理区域)エレベーターホールに、誘導灯の不点灯(4箇所)を確認した。当該誘導灯を交換。	2022/12/02	
12	6号機	原子炉内蔵型再循環ポンプ入力変圧器のケーブルトレイ・サポートに、腐食を確認した。当該設備を修理。なお、再循環ポンプに影響なし。	2022/06/24	
13	7号機	所内変圧器(A)の塗装作業において、2次側母線絶縁油配管に腐食を確認した。当該配管を修理。なお、油飛散のないことを確認済み。	2022/11/23	
14	7号機	高圧ドレンポンプ(B)の試運転において、軸受に油を供給している補助油ポンプが停止する給油圧力に達しても停止しなかったことを確認した。調査の結果、停止信号出力装置の不具合と推定。当該装置の健全性を確認。なお、軸受への給油に問題はなく、高圧ドレンポンプ(B)への影響なし。	2022/12/09	
15	7号機	高圧ドレンポンプ(C)の試運転において、試運転終了後にミニマムフロー弁を全閉したところ、現場開度が全閉にもかかわらず中央制御室の表示が中間開度となっていることを確認した。調査の結果、弁開閉位置検出スイッチの不具合と推定。当該スイッチを点検・調整。	2022/12/09	
16	7号機	原子炉内蔵型再循環ポンプ入力変圧器(A-1)の無電圧タップ切替器、避圧弁に、腐食を確認した。当該設備を修理。なお、再循環ポンプに影響なし。	2022/05/26	

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
17	7号機	原子炉内蔵型再循環ポンプ入力変圧器(A-2)の変圧器天板、避圧弁に、腐食を確認した。当該設備を修理。なお、再循環ポンプに影響なし。	2022/07/13	
18	7号機	原子炉内蔵型再循環ポンプ入力変圧器(B-1)の無電圧タップ切換器防雪カバー、1次母線接続部ダクトに、腐食を確認した。当該設備を修理。なお、再循環ポンプに影響なし。	2022/07/13	
19	7号機	原子炉内蔵型再循環ポンプ入力変圧器(B-2)の避圧弁(ボルト)に、腐食を確認した。当該設備を修理。再循環ポンプに影響なし。	2022/05/26	
20	7号機	復水器連続洗浄装置洗浄用スポンジボール回収試験において、現場制御盤の動作不良を確認した。調査の結果、タイマーおよび操作ボタンの不良と推定。当該制御盤を点検・修理。	2022/12/12	
21	その他	精密点検のため工場へ陸送中の電源車が故障により、自走困難となったことを確認した。当該電源車は工事計画認可対象設備であり、修理および精密点検を優先する必要があることから、別の電源車の精密点検期限を2022年9月1日から延長することを確認した。点検期限の延長について技術評価を実施。	2022/12/09	
22	その他	高電導度廃液系収集タンク(A)の攪拌運転において、液位指示値が変動を繰り返す事象が発生し、液位高の警報の発生を確認した。液位指示値の変動が収束しないため攪拌運転を停止し、収集タンク(A)の使用を禁止。調査の結果、過去に同様な事象が発生しており、液位高における検出器の取り付け位置が原因と推定。当該液位計を点検・調整。	2022/12/10	
23	その他	荒浜側焼却設備1次セラミックフィルタ(A)(B)の点検期限を、2次セラミックフィルタ(A)の修理工事が完了予定の2023年4月以降に延長することを確認した。点検期限の延長について技術評価を実施し、点検期限を延長。	2022/12/12	
24	その他	可搬型気象観測装置(No. 1)の年次点検において、風向風速計の風向データに誤差が大ききことを確認した。調査の結果、風向風速計内部の位置合わせ部品が外れていたことを確認した。当該風向風速計を修理。	2022/12/13	

不適合情報

2022年12月16日(金)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. GⅠグレード 0件

2. GⅡグレード 0件

3. GⅢグレード 2件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	1号機	南側66kV開閉所補助建屋において、凍結防止対策のため碍子洗浄変圧器防災用バルブピット内ヒーター用配線用遮断器の回路で絶縁抵抗測定を実施したところ、消火栓カバー内ヒーターおよびパイプヒーターに絶縁抵抗不良を確認した。当該ヒーターの電源を停止。調査の結果、温度制御スイッチの不良と判明。当該温度制御スイッチを交換。	2022/12/10	
2	2号機	復水器(C)循環水入口温度保安器電線管が腐食により破断しケーブルが露出していること、およびサポート部の腐食・脱落を確認した。電線管を仮復旧済み。当該電線管およびサポート部を修理。	2022/12/09	

不適合情報

2022年12月19日(月)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. GⅠグレード 0件

2. GⅡグレード 0件

3. GⅢグレード 6件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	1号機	原子炉補機冷却中間ループ系熱交換器(A)貝殻除去装置入口圧力指示計元弁を復旧したところ、圧力指示値が低いことを確認した。調査の結果、圧力計指針のずれと推定。当該圧力計を点検・修理。なお、貝殻除去装置の制御に影響なし。	2022/12/09	
2	7号機	主変圧器中継端子箱修理後の確認試験において、制御電源を復旧したところ、二次ブッシング圧カスイッチの不良を示す警報の発生を確認した。調査の結果、圧カスイッチ絶縁抵抗値の低下による誤動作と推定。端子箱内のケーブルを切り離し。当該圧カスイッチを交換。	2022/12/09	
3	その他	放射性廃棄物処理設備中央制御室において、焼却炉建屋プロセス放射線モニタ盤に放射線モニタ記録計エラーの表示が発生していることを確認した。調査の結果、記録ペンの基板異常と推定。リセット操作によりエラー表示のクリアを確認。当該基板を交換。	2022/12/12	
4	その他	柏崎消防署の防火対象物立入検査において、保全部倉庫に仮置している原子炉圧力容器ヘッド用Oリングが、消火栓(1台)の操作障害になっていると指摘を受けた。当該Oリングを移動。	2022/12/13	
5	その他	日本原燃株式会社による2022年度埋設搬出対象の記録監査において、モルタル充填の打ち継ぎ期間が4ヶ月を経過している不良廃棄体が選定されていたことを確認した。当該廃棄体を搬出対象から除外し埋設搬出可能な廃棄体と入れ替え。不良廃棄体は発電所にて識別管理を実施。	2022/12/15	
6	その他	大容量送水車の定例試験において、送水ポンプ起動後の昇圧中に送水ポンプ駆動用エンジン燃料油圧計の指示値が上限を超え、警告灯が点灯したことを確認した。送水ポンプを停止。当該事象の原因を調査し点検・修理。なお、当該大容量送水車は予備車両であり、必要台数は確保できているため、緊急時対応に影響なし。	2022/12/15	

不適合情報

2022年12月21日(水)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. G I グレード 0件

2. G II グレード 0件

3. G III グレード 6件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	1号機	高圧炉心スプレイ系非常用ディーゼル発電機排気管消音器の天井貫通部(非管理区域)に、雨水の浸入を確認した。養生シートで床排水口に排水。当該箇所を点検・修理。なお、非常用ディーゼル発電機に影響なし。	2022/12/15	
2	1号機	サービス建屋1階(管理区域)汚染検査所において、古いタバコの吸い殻を発見した。当該タバコを回収済み。当該事象および管理区域へのタバコの持ち込み禁止を周知。	2022/12/16	
3	5号機	タービン建屋2階(管理区域)南東エリアの天井に、雨水の浸入および水溜まり(約2リットル、汚染なし)を確認した。拭き取り実施済み。当該箇所を点検・修理。	2022/12/16	
4	5号機	原子炉建屋(管理区域)南西階段室に、誘導灯の不点灯(1箇所)を確認した。当該誘導灯を交換。	2022/12/17	
5	7号機	タービン建屋3階(管理区域)東側階段室に、誘導灯の不点灯(1箇所)を確認した。当該誘導灯を交換。	2022/12/15	
6	その他	発電所構外にある社員寮(1箇所)で、水道計量器(子メーター)の有効期限切れを確認した。関係行政機関に連絡済み。当該計量器を交換。なお、当社社員寮に関する管理上の問題であり、発電所運営に関わるものではない。	2022/11/28	

不適合情報

2022年12月22日(木)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. G I グレード 0件

2. G II グレード 0件

3. G III グレード 5件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	1号機	タービン建屋1階(管理区域)南西エリアの西側壁面に、雨水の浸入および床面に水溜まり(約180cc、汚染なし)を確認した。拭き取り実施済み。当該箇所を点検・修理。	2022/12/18	
2	2号機	タービン建屋外気差圧計の指示値が、通常値から逸脱していることを確認した。調査の結果、屋外側検出配管の凍結による一時的な閉塞と推定。当該差圧計を点検。なお、現時点においては通常値に復帰済み。	2022/12/16	
3	3号機	海水熱交換器建屋1階(非管理区域)南西側壁面のタービン補機冷却海水系配管貫通部に、雨水の浸入を確認した。浸入した雨水は床排水口へ排水。当該箇所を点検・修理。	2022/12/15	
4	4号機	放射性廃棄物処理設備中央制御室において、放射性廃棄物処理設備計算機軽故障および磁気ディスク装置2電源断の警報が発生したことを確認した。調査したところ異常は確認されず、計算機は健全と判断し警報をリセット。正常に動作していることを確認済み。当該事象の原因を調査。	2022/12/14	
5	5号機	海水熱交換器建屋1階(非管理区域)西側壁面に、雨水の浸入および床面に水溜まり(約12リットル)を確認した。拭き取り実施済み。当該箇所を点検・修理。	2022/12/19	

不適合情報

2022年12月23日(金)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

- 1. G I グレード 0件
- 2. G II グレード 0件
- 3. G III グレード 6件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	2号機	海水熱交換器建屋1階および地下中1階(非管理区域)の天井に、雨水の浸入を確認した。タービン補機冷却海水系ポンプケーブルの被水防止を実施。調査の結果、屋上排水の不良と推定。現場状況を継続調査。	2022/12/20	
2	2号機	タービン建屋地下1階(管理区域)西側通路壁面に、雨水の浸入および排水溝に水溜まり(約210cc、汚染なし)を確認した。当該箇所を点検・修理。	2022/12/20	
3	5号機	原子炉建屋付属棟2階(非管理区域)A系燃料ディタンク室前のケーブル貫通部において、管理区域から非管理区域への空気の流れを確認した。管理区域側の放射能測定を行い汚染のないことを確認済み。当該箇所を養生テープ、シール材で閉止。	2022/12/18	
4	7号機	タービン建屋原子炉補機冷却系(C)熱交換器室の海水ストームドレン排水槽ポンプ点検において、ベアリング部の隙間値が判定基準を超えていることを確認した。ベアリングおよびシャフトを交換。	2022/12/16	
5	7号機	タービン建屋管理区域の北階段室(東上)に、誘導灯の不点灯(1箇所)を確認した。当該誘導灯を交換。	2022/12/14	
6	その他	発電所構内一般排水路の定期水質分析において、No. 4排水路の大腸菌群数が基準値を逸脱していることを確認した。調査の結果、当該排水路上流部(浄化槽出口近傍)の測定では基準値を満足しており、自然由来の大腸菌群を検出したものと推定。事象の発生について長岡地域振興局に連絡済み。	2022/12/16	

不適合情報

2022年12月26日(月)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

- 1. G I グレード 0件
- 2. G II グレード 0件
- 3. G III グレード 6件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	1号機	中央制御室において、排ガス系温度記録計の印字部に破損を確認した。記録紙の紙送りを停止し、記録紙を取り外し。当該記録計を修理。なお、記録計の動作は継続しており、温度監視に影響なし。	2022/12/14	
2	3号機	原子炉圧力容器温度記録計(14箇所のうち10箇所)の指示値が通常より高い値に上昇し、翌日に通常値に復帰したことを確認した。当該温度計および記録計を点検・修理。	2022/12/19	
3	6号機	タービン建屋(管理区域)南東エレベータ点検において、地下中3階のピット内に水溜まり(約173リットル)を確認した。汚染検査を行い、排水処理およびピットを清掃。なお、エレベータの使用に問題なし。	2022/12/21	
4	5号機	燃料チャンネル着脱機機能試験のため、燃料取替機で模擬燃料を移動させる主ホイストの下降動作中に、異常を示す警報が発生し停止したことを確認した。調査の結果、ホイストの荷重値が設定値を超えていたことを確認した。当該事象の原因を調査し修理。なお、燃料取替機を燃料貯蔵ラックの上部以外の場所に移動済み。	2022/12/19	
5	その他	荒浜側焼却炉建屋排気筒放射線モニタリチウムサンプリング装置(B系)の待機中に故障を示す警報が発生し、自動停止したことを確認した。調査したところ現場制御盤にはA系・B系ともに警報は発生していなかったものの、B系の表示ランプ・表示盤が消灯していたことを確認した。A系・B系の運転を停止し、A系を再起動。B系のヒューズ交換を行い、表示ランプ・表示盤が正常に点灯されたことを確認。当該装置動作状況の継続監視を実施。	2022/12/19	
6	その他	可搬型窒素供給装置(3号車)の定例試験において、窒素ガス発生装置の起動準備中に窒素ガス発生装置制御盤に故障を示す警報の発生を確認した。当該装置をメーカーにて詳細調査し修理。なお、修理期間中においても必要台数は確保可能なため、修理にともなう影響なし。	2022/12/22	

不適合情報

2022年12月27日(火)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. G I グレード 0件

2. G II グレード 0件

3. G III グレード 5件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	1号機	放射性廃棄物処理設備中央制御室において、低電導度廃液系の浮遊物受タンク(B)に通常時を超える液位変動が不定期に発生し、異常を示す警報が発生・停止を繰り返していることを確認した。当該事象の原因を調査し修理。	2022/12/20	
2	1号機	補助建屋排風機の定例切替において、排風機(A)を起動しても排風機(B)が停止しないことを確認した。調査の結果、排風機(B)の遮断器動作遅延または切替制御リレーの動作不良と推定。当該排風機を点検・修理。	2022/12/21	
3	6号機	放射線計測器校正作業において、線源校正装置を起動したところ操作画面に異常を示す警報が表示され、操作できないことを確認した。当該装置を使用禁止とし、メーカーにて点検・修理。	2022/12/23	
4	7号機	中央制御室において、タービンが停止中にもかかわらず軸受摩耗トリップの警報が発生したことを確認した。当該事象の原因を調査。	2022/12/20	
5	その他	ろ過水タンクNo. 1給水ポンプ吐出圧力計が、ポンプが全台停止しているにもかかわらず、指示値がゼロになっていないことを確認した。当該圧力計指針の固着と推定。当該圧力計を点検・修理。	2022/12/19	

不適合情報

2022年12月28日(水)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

1. G I グレード 0件

2. G II グレード 0件

3. G III グレード 10件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	1号機	タービン建屋地下1階～補助建屋間トレンチの北側壁面(管理区域)に、地下水が滲み出し排水溝に流入していることを確認した。当該箇所を修理。	2022/12/23	
2	1号機	サービス建屋換気空調系冷凍機の点検において、冷凍機(A)が外気温度の影響により点検後の試運転を2022年12月中に実施できないことから、冷凍機(B)の点検期限を2023年4月まで延長することを確認した。点検期限の延長について技術評価を実施。	2022/12/26	
3	2号機	海水熱交換器建屋高圧炉心スプレイディーゼル補機冷却海水系ポンプ室に雨水の浸入が発生し、照明灯が消灯したことを確認した。当該照明灯の電源を停止。当該箇所を修理し、照明灯を交換。	2022/12/23	
4	2号機	タービン建屋地下1階(管理区域)西側通路天井に、雨水の浸入および床面に水溜まり(約800cc、汚染なし)を確認した。拭き取り実施済み。当該箇所を点検・修理。	2022/12/23	
5	3号機	排気筒点検補修工事において、昇降設備を使用するため電源投入したところ、警報が鳴動し無人状態のまま最上階まで上昇し停止したことを確認した。当該事象の原因を調査し修理。なお、昇降設備はモーターブレーキが作動しているため落下の恐れなし。	2022/12/26	
6	6号機	非常用ディーゼル発電機トレンチ内の電線管接続箱に、雨水と思われる水の浸入を確認した。調査の結果、過去に発生した埋設管路からの水の浸入が継続し、止水処理を超える水圧が加わったものと推定。当該事象の原因を調査し修理。	2022/12/16	
7	7号機	低圧タービン点検の低圧外部車室底板潤滑剤充填作業において、潤滑剤が配管継手から漏えいしていることを確認した。当該継手および配管を交換。	2022/11/15	
8	7号機	電動駆動原子炉給水ポンプ(A)給水流量調節弁にシートパスを確認した。当該弁を点検・修理。	2022/12/12	
9	7号機	復水脱塩塔(A)出入口弁の作動試験において、電動弁全開時にトルクスイッチが入・切を繰り返していることを確認した。作動試験を中断。当該弁駆動部を点検・修理。	2022/12/13	
10	7号機	原子炉格納容器隔離弁の作動試験において、弁の開閉時間および弁の上側移動量が判定値を逸脱していることを確認した。当該弁の弁体付き弁棒を交換。	2022/12/22	

不適合情報

2023年1月6日(金)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。
https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

- 1. G I グレード 0件
- 2. G II グレード 0件
- 3. G III グレード 14件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	1号機	圧力調整用消火ポンプ運転切替にともなうポンプ全停時、圧力調整用消火ポンプ(A)が自動起動したことを確認した。調査の結果、圧力調整用消火ポンプ(A)吐出逆止弁に動作不良を確認した。圧力調整用消火ポンプ(A)を停止。当該弁を点検・修理。なお、圧力調整用消火ポンプ(B)に異常はなく、消火システムへの影響なし。	2022/11/24	
2	3号機	取水電源ケーブルトレンチ耐震ジョイント点検時、耐震ジョイントゴムの損傷(2箇所)を確認した。当該耐震ジョイントを点検・修理。	2022/12/09	
3	3号機	取水口除塵装置点検時、門型クレーン走行ブレーキハンドルに、塗装劣化および減肉を確認した。当該ブレーキハンドルを交換。	2022/12/15	
4	3号機	取水口除塵装置点検時、門型クレーンレールイコライザー油タンクの上部に、腐食による破損を確認した。当該油タンクを交換。なお、油タンクから漏えいがないことを確認済み。	2022/12/15	
5	3号機	タービン建屋～海水熱交換器建屋間A系ダクト(屋外、非管理区域)の、海水熱交換器建屋入口扉前耐震ジョイントシール部付近の天井部に、漏水(約3リットル)を確認した。調査の結果、同箇所の他に6箇所の漏水を確認。当該箇所を点検・修理。なお、漏水は排水口に流入しており、設備に被水のないことを確認済み。	2022/12/25	
6	3号機	取水口除塵装置点検時、門型クレーン走行ケーブルリールカバーに腐食を確認した。当該ケーブルリールカバーを交換。	2022/12/13	
7	4号機	中央制御室において、取水口除塵装置制御盤異常の警報が発生し、水位差計(C)を確認したところ、指示値が水位差計の上限値を超えたのち0(ゼロ)まで低下し、警報が解除されたことを確認した。また、点検中の水位差計(E)も上限値を超えたことを確認した。水位差計(A)は停止中のため、すべての水位差計で水位監視ができなくなり、除塵装置を自動起動できなくなったことを確認した。メーカーに確認したところ、水位差計超音波の受信感度調整が必要とのことから、水位差計の設定値調整を行い経過観察中。なお、除塵装置は手動起動可能なため、取水への影響なし。	2022/12/24	
8	5号機	タービン建屋補機冷却系ポンプ(A)吐出配管に、流水音を確認した。調査の結果、吐出逆止弁のシートパスと推定。当該吐出逆止弁を点検・修理。なお、他のポンプ(2台)に問題はなく、系統機能に影響なし。	2022/12/23	
9	5号機	タービン建屋1階(管理区域)大物搬入口南西壁面に、雨水の浸入(汚染なし)を確認した。拭き取り実施済み。当該箇所を点検・修理。	2022/12/23	
10	5号機	大湊側補助ボイラー建屋～洗濯建屋間の連絡通路(非管理区域)天井部アクリル板に、破損を確認した。当該箇所を点検・修理。	2022/12/25	
11	6号機	安全対策工事の現場に向かうため、協力企業作業員が管理区域内の通路を移動中に、装備していたβγ線用警報付きポケット線量計が鳴動したことを確認した。線量計を確認したところγ線0.01mSvが記録されていたことを確認した。直ちに退域し保安監視員に報告。作業内容から線量を検出する状況でないことを確認済み。当該線量計の使用を禁止し、作業員の線量評価を実施。	2022/12/26	
12	7号機	常設代替交流電源設備設置エリア(第一)の熱カメラ点検において、No.1カメラの動作不良およびNo.2カメラの映像が表示されないことを確認した。当該カメラを点検・修理。	2022/12/26	
13	その他	危険物施設潤滑油倉庫(非管理区域)南側壁面の亀裂に、雨水の浸入を確認した。拭き取り実施済み。当該箇所を点検・修理。	2022/12/25	
14	その他	情報棟3階組合事務室のエアコン室外機に、ファンが腐食により脱落し、室外機内部の機器と接触していることを確認した。当該エアコンを停止し、点検・修理。	2022/12/23	

不適合情報

2023年1月10日(火)にパフォーマンス向上会議で確認した不適合事象は、下記のとおりです。
 なお、パフォーマンス向上会議で確認した事象の内容から、確認時点で想定する対応(点検、修理、調査等)などを付記しております。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

不適合グレードについては以下のURLをクリックしてご覧ください。
https://www.tepco.co.jp/niigata_hq/data/inside/pdf/image1.pdf

- 1. G I グレード 0件
- 2. G II グレード 0件
- 3. G III グレード 10件

NO.	号機等	不適合事象	発見日	備考
1	1号機	海水熱交換器建屋屋外照明電源の配線用遮断器が、漏電検知状態で動作していることを確認した。当該事象の原因を調査し、点検・修理。なお、焦げや臭いのないことを確認済み。	2022/12/28	
2	1号機	No. 2純水タンク排気口に、腐食によりルーバー(羽根板)が脱落していることを確認した。当該排気口を修理。	2023/01/04	
3	3号機	タービン建屋高電導度廃液排水槽(B)に、油膜状の浮遊物を確認した。水質分析の結果、油成分を検出したため、排水槽ポンプの使用を禁止および排水規制を実施。当該油を吸着回収。	2023/01/04	
4	4号機	電解鉄イオン注入系の総流量が、原子炉補機冷却海水系(A)(B)およびタービン補機冷却海水系の合計注入流量より少ないことを確認したことから調査していたところ、電解槽出口流量に異常を示す警報が発生し、整流器が自動停止したことを確認した。電解鉄イオン注入系を停止。当該電解槽出口流量計を点検および配管清掃。	2022/12/27	
5	5号機	電解鉄イオン注入系海水供給ポンプケーシング部に、塩と思われる析出物を確認した。調査の結果、ケーシングにごく小さな孔の発生と推定。水の滲みがあることから受けパン設置済み。当該ケーシングを点検・修理。	2023/01/01	
6	6号機	燃料取替機耐震強化工事干渉物撤去事前健全性確認において、原子炉内蔵型再循環ポンプホストエアブレイキホースからの空気漏えい、主ホスト電動機カップリングブッシングのひび割れ、ノイズ対策用シールドケーブルの劣化、燃料取替機用計算機のモニタ画面が表示されないことを確認した。当該各機器を点検・修理。	2022/12/23	
7	その他	大湊側焼却設備冷却水クーラ出口循環冷却水液位低の警報が発生し、解除できないことを確認した。当該冷却水クーラ出口循環冷却水液位計を点検・修理。	2022/12/27	
8	その他	荒浜側高台ヤードの自主保安資機材倉庫天井シートに、破損を確認した。保管資機材に養生シートを設置し養生済み。当該箇所を修理。	2022/12/19	
9	その他	可搬型代替注水ポンプ車(6号車)走行点検前のポンプ起動点検において、ポンプが起動しないことを確認した。調査の結果、バッテリー部ヒューズの劣化と推定。当該ヒューズを交換。なお、代替注水ポンプ車は必要台数を確保しており、緊急時の対応に影響なし。	2023/01/04	
10	その他	2021年12月23日開催の新潟県技術委員会に提出した資料および2022年2月24日の公表資料において、2つの杭支持構造物の杭本数の集計に誤りを確認。新潟県に報告済み。資料の再提出および公表資料の差し替えを実施。	2023/01/05	

核物質防護に関する不適合情報

2022年12月13日(火)にパフォーマンス向上会議で確認した核物質防護に関する不適合事象は、下記のとおりです。
 ※核物質防護措置に関わる情報のため、事象の概要のみ、お知らせさせていただきます。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

核物質防護に関わる不適合の公表方針・公表基準については以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niiigata_hq/data/pp/pdf/policy.pdf

- 1. 公表区分Ⅰ 0件
- 2. 公表区分Ⅱ 0件
- 3. 公表区分Ⅲ 0件
- 4. 公表区分その他 5件

NO.	不適合事象	発見日	備考
1	核物質防護上の扉が、正常に動作しないことを確認した。 調査の結果、設備面の不具合であったことから、当該不具合箇所を修理し、正常な状態に復旧した。 なお、不具合発生期間中は当該扉を封鎖した。	2022/08/02	
2	核物質防護上の扉が、正常に動作しないことを確認した。 調査の結果、設備面の不具合であったことから、当該不具合箇所を修理し、正常な状態に復旧した。 なお、不具合発生期間中の障壁機能は、代替措置にて維持した。	2022/11/08	
3	協力企業より、入構証を紛失したとの連絡があったことから、当該入構証の無効化措置をした。 また、当該入構証を申請した企業に指導を行うとともに、所内に保管管理徹底の注意喚起を行った。 なお、当該入構証の不正使用は確認されていない。	2022/10/31	
4	侵入検知器が、正常に動作しないことを確認した。 調査の結果、設備面の不具合であったことから、当該不具合箇所を修理し、正常な状態に復旧した。 なお、不具合発生期間中の監視機能は、代替措置にて維持した。	2022/11/29	
5	侵入検知器が、不法行為等がないにも関わらず動作し続けることを確認した。 調査の結果、設備面の不具合であったことから、当該不具合箇所を修理し、正常な状態に復旧した。 なお、不具合発生期間中の監視機能は、代替措置にて維持した。	2022/12/05	

核物質防護に関する不適合情報

2022年12月20日(火)にパフォーマンス向上会議で確認した核物質防護に関する不適合事象は、下記のとおりです。
 ※核物質防護措置に関わる情報のため、事象の概要のみ、お知らせさせていただきます。

◆ 不適合とは、本来あるべき状態とは異なる状態、もしくは本来行うべき行為(判断)とは異なる行為(判断)を言います。
 法律等で報告が義務づけられているトラブルから、発電所の通常の点検で見つかる計器や照明の故障など、広い範囲の不具合が対象になります。

核物質防護に関わる不適合の公表方針・公表基準については以下のURLをクリックしてご覧ください。

https://www.tepco.co.jp/niiigata_hq/data/pp/pdf/policy.pdf

- 1. 公表区分Ⅰ 0件
- 2. 公表区分Ⅱ 0件
- 3. 公表区分Ⅲ 0件
- 4. 公表区分その他 3件

NO.	不適合事象	発見日	備考
1	侵入検知器が、不法行為等がないにも関わらず動作し続けることを確認した。 調査の結果、設備面の不具合であったことから、当該侵入検知器を交換し、正常な状態に復旧した。 なお、不具合発生期間中の監視機能は、代替措置にて維持した。	2022/11/01	
2	侵入検知器の遠隔による動作チェックが正常に終了しないことを確認した。侵入検知機能は維持。 調査の結果、設備面の不具合であったことから、当該不具合箇所の点検・手入れを行い、正常な状態に復旧した。	2022/12/10	
3		2022/12/11	

柏崎刈羽原子力発電所DATA・BOX(2023年1月)

2023年1月12日

① 発電所運転状況

プラント名	現在の 運転(発電)状況	前回定期検査	過去1年間の運転状況												補足説明
			2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	
1号機 110万kW (1985.9.18運開)	停止中 第16回定期検査中 定検停止期間:2011.8.6~	第15回 2007.5.4 ~ 2010.8.4 停止期間 2007.5.4 ~ 2010.6.6 (1130日) (原子炉起動2010.5.31)	第16回定検による停止												<燃料の管理> ○ 燃料は、現在、1~7号機の使用済燃料プールで保管し、安定冷却を継続中。 ○ プール水温は、管理上の上限値(65℃)を超えないように管理しており、仮に冷却が停止したとしても、4日以上は管理上の上限値に達しないものと評価しています。
2号機 110万kW (1990.9.28運開)	停止中 第12回定期検査中 定検停止期間:2007.2.19~	第11回 2005.9.3 ~ 2006.5.9 停止期間 2005.9.3 ~ 2005.12.25 (114日) (原子炉起動2005.12.22)	第12回定検による停止												
3号機 110万kW (1993.8.11運開)	停止中 第10回定期検査中 定検停止期間:2007.9.19~	第9回 2006.5.12 ~ 2006.9.15 停止期間 2006.5.12 ~ 2006.7.27 (77日) (原子炉起動2006.7.24)	第10回定検による停止												
4号機 110万kW (1994.8.11運開)	停止中 第10回定期検査中 定検停止期間:2008.2.11~	第9回 2006.4.9 ~ 2007.1.11 停止期間 2006.4.9 ~ 2006.12.14 (250日) (原子炉起動2006.12.11)	第10回定検による停止												
5号機 110万kW (1990.4.10運開)	停止中 第13回定期検査中 定検停止期間:2012.1.25~	第12回 2006.11.24 ~ 2011.2.18 停止期間 2006.11.24 ~ 2010.11.25 (1463日) (原子炉起動2010.11.18)	第13回定検による停止												
6号機 135.6万kW (1996.11.7運開)	停止中 第10回定期検査中 定検停止期間:2012.3.26~	第9回 2010.10.31 ~ 2011.3.9 停止期間 2010.10.31 ~ 2011.1.26 (88日) (原子炉起動2011.1.23)	第10回定検による停止												
7号機 135.6万kW (1997.7.2運開)	停止中 第10回定期検査中 定検停止期間:2011.8.23~	第9回 2010.4.18 ~ 2010.7.23 停止期間 2010.4.18 ~ 2010.6.28 (72日) (原子炉起動2010.6.26)	第10回定検による停止												

※プラント名欄に記載してある出力は「定格電気出力」

② 発電所設備利用率(%)

(12月末現在)

12月	0.0%
2022年度累計	0.0%
運転開始後累計	40.6%

③ 発電所発電電力量(万kWh)

(12月末現在)

12月	0
2022年度累計	0
運転開始後累計	87,487,412

④ ドラム缶発生量(本)

(12月末現在)

当月発生本数	10
貯蔵庫累積貯蔵本数	30,234
貯蔵庫保管容量	45,000

⑤ 使用済燃料貯蔵体数(体) (2022年度第2四半期)

使用済燃料貯蔵プール貯蔵体数	13,734
使用済燃料貯蔵プール管理容量	16,915
使用済燃料貯蔵プール貯蔵容量	22,479

⑥ 従業員登録データ(人) (1月1日現在)

		東京電力	協力企業	比率※1
県内	柏崎市	795	2,125	56%
	刈羽村	69	211	5%
	その他	144	884	20%
	小計	1,008	3,220	81%
県外		120	866	19%
合計		1,128	4,086※2	-
		5,214		100%
協力企業社数(社)		644		

※1 端数処理のため、割合の合計は100%にならない場合があります。

※2 参考：1月4日の協力企業構内入構者数849人

⑧ 今後の主なスケジュール

予定日	内容
1月26日	定例所長会見(予定)
1月30日	地域の皆さまへの説明会(柏崎市文化会館アルフォーレ)
1月31日	地域の皆さまへの説明会(刈羽村生涯学習センターラピカ)
2月7日	地域の皆さまへの説明会(長岡リリックホール)
2月9日	定例記者説明会(予定)
2月9日	地域の皆さまへの説明会(リージョンプラザ上越)
2月11日	地域の皆さまへの説明会(新潟県民会館)
3月18日、19日	映画鑑賞会(柏崎市産業文化会館 1階文化ホール)

⑦ 来客情報(人) (12月末現在)

	12月	年度累計
地元	877	8,561
県内	345	4,802
県外	150	3,588
国外	3	74
合計	1,375	17,025

インターネットホームページアドレス

https://www.tepco.co.jp/niiigata_hq/kk-np/index-j.html

東京電力ホールディングス株式会社
柏崎刈羽原子力発電所
広報部
0257-45-3131(代)